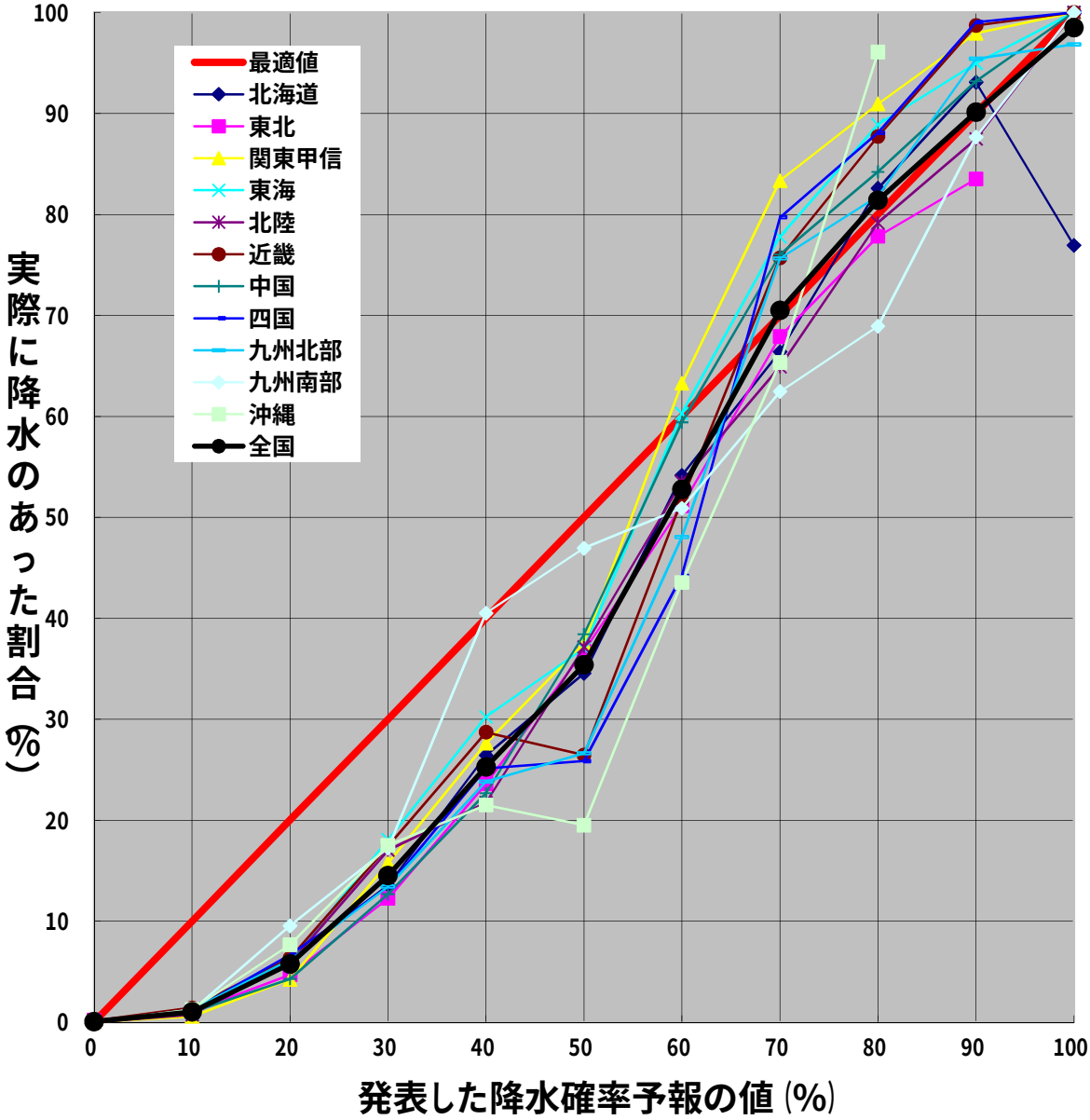
２４時間先までの降水確率予報の精度

(2016年12月～2017年2月)



天気予報で10%きざみで発表した6時間単位の「降水の有無」の確率(降水確率予報）に対して実際に１㎜以上の降水があった割合を示しています（赤い実線は最も良い予報を発表した場合の対応関係）。

全国平均（黒の太実線）では、10%から60%の降水確率予報値では実際の降水頻度は少なめになっています。この期間では降水確率予報を40%と発表した時には、平均的には10回に3回程度降水があったことになります。

（注）6時間の降水確率予報の集計：
5時発表の6時～12時、12時～18時、18時～24時、24時～翌日6時
17時発表の18時～24時、24時～翌日6時、6時～12時、12時～18時